

松島町教育委員会議事録（令和5年11月定例会）

- 1 招 集 月 日 令和5年11月24日（金曜日）
- 2 招 集 場 所 松島町役場庁舎3階 301会議室
- 3 出 席 者 内海俊行教育長、鈴木康夫委員（教育長職務代理者）、佐藤晴子委員、小澤晴司委員、櫻井智恵委員
- 4 説明のため出席した者
千葉忠弘教育次長、蜂谷文也課長、岸淳一学校教育班長、齋藤幹雄生涯学習班長、森田義史町史編さん室長、赤間香澄中央公民館長、熊谷賢学校給食センター所長、三品隆教育指導専門員、金津晶子学校教育班主査
- 5 議 事 日 程
 1. 開会 令和5年11月24日（金曜日）午前9時30分 開会（録音開始）
 2. 前回委員会の議事録の承認
 3. 議事録の署名委員の指名 鈴木委員・小澤委員
 4. 報告事項
 - (1) 一般事務報告
 - (2) 教育長報告
 5. 議事
議案第10号 令和5年度松島町一般会計補正予算（教育委員会関係分）について
 6. 協議事項
 - (1) 令和6年度教育方針策定に係る令和5年度事中評価について
 - (2) 令和5年12月定例会について
日程案：令和5年12月22日（金）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室
 7. その他
 8. 閉会

6 議 事 録

1. 開会 午前9時30分

〔金津主査〕 それでは、松島町教育委員会会議令和5年11月定例会を開会いたします。

それでは、開会の挨拶を内海教育長よりお願いいたします。

〔内海教育長〕 皆さんおはようございます。（「おはようございます」の声あり）

今日あたりからだんだん寒くなり、明日は雪が降るといような話でしたので車の運転時には気を付けていただけたらと思います。

長かった2学期も残すところあと1か月近くになりました。おととい校長会がありました。2学期の総括として何ができて何ができなかったかをはっきりさせて、全国学力・学習状況調査の結果により行った対策が、年度末にほとんどうまくいっている状況となるようにやってくださいねという話をしました。学校によっては、石巻のほうでは19学級がインフルエンザで閉校しているということなのですが、松島は意外と感染症も少なく、これから冬休みに向かってまとめる時期になりました。これもひとえに皆様のおかげです。

最後、2学期、事故なく頑張らせたいと思いますので、今日はどうぞよろしくをお願いします。

〔金津主査〕 ありがとうございました。

2. 前回委員会の議事録の承認

〔金津主査〕 続きまして、2番、前回委員会の議事録の承認につきまして、10月定例会の議事録について、配布のとおり承認ということによろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

定例会終了後、署名をお願いいたします。

3. 議事録の署名委員の指名

〔金津主査〕 続きまして、3番、議事録署名委員の指名となります。

今回は、鈴木委員と小澤委員を指名させていただきます。よろしくをお願いいたします。

4. 報告事項

(1) 一般事務報告

〔金津主査〕 続きまして、4番、報告事項に移ります。

1番、一般事務報告について、学校教育班からお願いします。

〔岸班長〕 それでは、学校教育班の行事報告からご説明いたします。

資料1ページになります。

主な行事について説明いたします。

10月31日、役場大会議室で仙台教育事務所による小中学校事務指導が行われました。各学校で取り扱っている徴収金や出勤簿等の帳簿類が正しく記載されているかどうか確認しております。押印漏れ等の簡易な指摘はありましたが、改善を要求されるような指摘はございませんでした。

続いて、11月7日、松島町いじめ問題対策連絡協議会を開催しております。当日は、仙台法務局、塩竈市教育長が欠席となりましたが、児童相談所や塩釜警察署の委員の方を交えまして各学校でのいじめ問題に対する取組状況や塩釜管内での状況などについて情報交換を行っております。塩釜警察署からは、松島での小中学生の案件がほとんどなくて驚いていますといようなことでお話がありました。

11月17日、松島町が事務局となっております宮城県町村教育長会の役員会・研修会を自治会館で開催しております。約40名の教育長、教育委員の参加がありまして実施しているところです。

同日、秋田県にかほ市で教育研究会が行われておりまして、松島町からは小中学校の先生方5名と、教育委員会事務局から2名、合計7名が参加しております。

11月21日、長崎県佐世保市教育委員会の視察がありました。実際には佐世保市の祇園小学校と祇園中学校の研究主任の先生方が代表として、子ども国際観光科について視察をしております。当日は、松島第二小学校の3年生と6年生の授業を見学した後、役場で教育長や各小学校の校長先生方と意見交換等を行っております。

行事報告については以上となります。

続いて行事予定に移ります。資料2ページになります。

主なものについて説明いたします。

12月6日、小中交流ふれあいタイムを実施いたします。こちらにつきましては、町内の小学6年生が中学校に出

向きまして、授業参観や生徒会役員と交流して、来年4月からの中学校生活の不安が少しでも解消できるよう実施するものとなっております。

12月7日から11日にかけて12月定例議会が開催されます。議会に提案する案件につきましては、この後の議事で協議していただきますので、よろしくお願いいたします。

12月15日、子ども版タウンミーティングが松島第五小学校で行われます。事前に出前授業で町の総合計画等について説明を受け、町の未来について考えたことをもとに町長と対話する予定となっております。第一小学校、第二小学校につきましても、来年1月に実施する予定となっております。

12月22日に幼稚園、小中学校で2学期の終業式を予定しております。

学校教育班からは以上となります。

〔金津主査〕続きまして、学校給食センターからお願いいたします。

〔熊谷所長〕それでは、3ページ目をご覧ください。

学校給食センターの行事報告をさせていただきます。

10月28日から11月24日までの行事予定につきましては、毎年11月はみやぎ食育推進月間と定められておりまして、本町では11月13日月曜日から17日を地場産物活用週間として宮城県産の食材や松島町産の食材を通常よりも盛りだくさんに提供し、地元の食材や食文化への関心を高めてもらうように努めました。献立としましては、石巻市産の笹かまぼこを使用した笹かまぼこのあまみそかけや登米市の油ふ入りはっと汁、気仙沼産のモウカザメのねぎソース、町内産の食材は、トマト、ネギ、キャベツ、白菜を使用し、トマトのポークケチャップ風やキャベツのオイスターソース炒め、白菜のシチューなどを提供しました。

行事予定ですが、12月21日木曜日で2学期最後の給食提供日となります。当日ですが、配布しました資料に写真を入れていますが、事前に児童生徒からチーズタルト、米粉のガトーショコラ、いちごゼリーの中から自分が食べたいデザートを選んでもらっておりまして当日に提供いたします。一番人気は、米粉のガトーショコラです。以上となります。

〔金津主査〕それでは、学校教育班及び学校給食センターの報告について、ご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

佐藤委員

それでは感想3点と、質問として1点述べさせていただきます。

まず、感想でございますけれども、1点目が多様な大人との関わりが非常にいろんなところで実施されているなど、そのことがとてもすばらしいと思いました。具体的に申しますと、地震の避難訓練で、松島消防署の方、それから緑化運動では宮城中央森林組合の方、そして認知症のサポート講座では役場の方というところで、子どもたちが様々な方々との触れ合いをし、そして実生活にも身につくもの、大切なことを体験できたことが大変すばらしいと思いました。

2点目は、松中が職場体験されていて、インフルエンザやコロナが、まだまだいろんなところで流行している状況ではあるんですけども、町内のいろんな事業所さんのご協力を得てこういった体験ができていて、本当に感謝しております。

最後、3点目です。もみの木教室なんですけれども、こちらで確かな学びの体験がされているなどと思いました。具体的に申しますと、ルービックキューブを使っていろんな組合せを考えたり、ポップコーン作りをすることでその楽しさを味わったり、地域の方から生柿をもらって干し柿にするなど、生活にも結びつくいろいろな学習ができており、これも皆様のご協力のおかげです。感謝申し上げます。ありがとうございます。

最後、質問1点ですけれども、11月17日金曜日、にかほ市教育研究会ということで、秋田県のかほ市に行かれたということなんですけれども、このときに何を見学されて、子どもたちの様子とか何か感じたこと、すばらしかったなと思うこととかがございましたらお教えいただければと思います。よろしくお願いいたします。

千葉次長

にかほ市に私と三品教育指導専門員の他、町内小学校の先生方4名と松中の校長先生と行ってきました。院内小学校と金浦小学校と2か所見学しまして、国語と算数を中心に見てきました。

まずは子どもたちですが、先生方共通で感じたことでは、意見を発表するときは先生のほうを向いてではなくてみんなのほうを向いて発表を行い、それに対して子どもたちも傾聴して、学習規律がきちんとできているな、というのが先生方の感想でありました。

それから、先生方の体制なんですけれども、担任の先生に補助の先生、それから支援員が3人ぐらいついて進めていって、いわゆるT2と言われる先生が黒板に板書をし、メインの先生がちゃんと子どもと話をするというので、すごく効率的に進められているなという感想でした。

それから、最後に、教室の壁に前の授業までやったことが貼られていました。授業と授業のつながりを、子どもたちが理解できるように工夫されているんだなと感じたところでございます。以上です。

佐藤委員 ありがとうございます。松島町も、全国学力・学習状況調査で全国を上回るレベルというところで、確実に子どもたちの学力という点でも伸びてきているところはまずすばらしいと思います。秋田では、結局教育がずっと上位ですので、そういったところで多分に学ぶところがあるかなというところで、今次長がお話しされたことが基本の基なんですけれども、徹底してやることで、子どもたちも自然に身につけているんだなというところを改めて感じさせていただきました。町内の先生方にもこのあたり、ぜひ発信していただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

内海教育長 授業の様子を撮りましたので、各学校の校内研修会とかで見て、どういうところが自分達と違うのか、どういうところが優れてまねができるのか、そういうところを研修させるようにとこの前の校長会で言うておきました。まだまだまねるべき部分がかほ市にあるんだなということが感じられましたので、今回は7名だったんだけど、オンラインで授業を見たり聞いたり、やり取りできるという話も出ていますので、今後継続していきたいと思います。

佐藤委員 ありがとうございます。

鈴木委員 多様な取組をやっているいいなと思いました。今日も新聞に出ていましたね。これは行事予定に書いてなかったのですが、町民福祉課の取組ですか。

内海教育長 町民福祉課のほうの人権教室で、今まで小学校だけやっていたんです。それを中学校まで上げていこうということで、中学校で初めてやりました。ここに書いてあるように10月にやった教室で、なかなかいい授業でした。新聞に1か月遅れで載ったんでね、うれしく思い紹介しました。シトラスリボン、認知症サポーター研修会、人権教室、それからいじめ防止動画。いじめ防止動画では二小も松中も優秀校になっていますが、当町でも小さいトラブルがないわけではないんだけど、こういうような活動、あと道徳の授業もありますので、少し予防になっているのかなと思っています。小学校だけではなく中学校にも波及して、来年も中学校でやっていきたいと思っておりますので、よろしく願います。

鈴木委員 質問とお願い2つです。

まず15日ですが、子ども版タウンミーティング。町長、教育長が出られるんでしょうか。

内海教育長 町長が子どもと接して、町長さんこういうのでやったらどうですかという提案をします。その前にまちづくりの勉強会はします。

鈴木委員 そのときに、町の子どもたちだから、未来とか夢のお話をされると思うんですけども、どんな内容だったか後で教えてほしいです。

内海教育長 去年は、松島海岸にごみが多いので、ダストボックスに何回入れるとチケットが出てくるとかありました。教育委員会も参加しますので、後でご報告します。

鈴木委員 それで1点。それから、ホームページ見たら給食出ていましたね。地域の地場産品。先ほどもご説明ありましたが、可能だったらデザートを食べてみたいなと思いました。どんなものか。それが2つ目。

あと、長崎県の、国際観光科関係でおいでになったという。どういう反応だったのか教えてください。

内海教育長 去年長崎県の教育委員会が来たとき、うちの町のように文化財など有名な施設はあるから、英語で指定を受けて外国人に英語で語り合えればとの話でしたので、共通の下地としてあるのかなと思ったら、あまりそうではなかったです。祇園小学校と祇園中学校って校舎が近くにあるんだそうですね。松中と二小がもっとくっついたような感じなんですけれども。うちのように文化財とかを英語の中に少しずつ入れていくと。そんな単純ではないんですけども、少しずつ入れていくという形で。いろいろお話したんだけど、うちで作った「こども英語ガイド」の動画を見て、刺激を受けていました。

鈴木委員 ありがとうございます。

小澤委員 学校教育班からの行事報告で、いじめ対策関係の報告事項なんですけれども、松島は報告事案が少ないことに驚きの声があったということでした。それはどういう理由で松島地区は少ないと考えられるんでしょうか。

岸班長 塩釜警察署からの話ですが、ほかの学校だと授業中の飛び出しが多くて、また非行防止のためにスクールサポートということで、警察の方が授業や学校の中に入ったりすることがあるということだったんですけども、松島町ではそういった案件がほぼほぼないということでした。

千葉次長 あとは補導の件数とか、そういう面でも松島地区は少ないという話でした。

内海教育長 これはどちらかというと、エリアとして二市三町、塩竈、多賀城、松島、七ヶ浜、利府のあたりでは次長が言うように検挙率とか、警察のお世話になった回数、声がけしてもらった回数とかが非常に少ないという話がありました。

鈴木委員 これは教育委員会の成果だと思います。

内海教育長 成果というか、地域性というのものもあるかもしれません。もちろんさっきも言ったように認知症サポーターの講座やいじめ防止動画作成など、そういう取組は学校でやっていますけれどもね。確かに、中学生を見ているとおとなしいなと思うときもあります。よく物をわきまえているなど。いいところをこれからも伸ばしていきたいなと思います。

あと、10月31日、小学校事務指導ということで、事務職員のお金の流用とか搾取とか新聞に出ていましたけれども、町の小学校3校と中学校1校についてはそういったものは見受けられずA評価でしたので、当町は大丈夫だと思っています。以上です。

櫻井委員 小さい要望なんですけれども、小中交流ふれあいタイムがありますが、コロナ以前は二小の6年生が合唱コンクールを見に行くというのがあって、中学生の様子とか分かるきっかけになると思っていたので、もし可能であれば復活させていただけたらと。小中が会える機会が少し増えるのかなと思います。

内海教育長 少しずつコロナから解放され、いろんな人たちの交流が増えてきている段階なので、私も伝統は知っていますので、そのことを頭に入れて今後考えていきたいと思っています。ありがとうございます。

〔金津主査〕 それでは、報告を続けさせていただきます。生涯学習班からお願いします。

〔齋藤班長〕 それでは、続きまして生涯学習班の行事報告について、主な行事をご説明いたします。

資料の4ページをご覧ください。

11月16日木曜日に第3回松島町社会教育委員の会議を開催しました。今回は同日に行った松島まるごと学品井沼干拓学習を視察した上で、事業検証を行っていただいております。

次も同日になりますが、大崎市のパレットおおさきを会場として青少年健全育成みやぎ県民のつどいに松島町民会議推進委員とともに出席しております。大会テーマとして「青少年健全育成につながる地域・家庭・学校等の協働とした実践活動」をテーマに掲げ、少年の主張県大会入賞者による発表や講師を招いての講演をさせていただいております。また、当日は、青少年健全育成分野の功労者に対し表彰があり、松島町からも2名の推進委員さんが表彰されております。

続いて、行事予定について、主な行事を説明いたします。

あさって26日日曜日ですが、国内最高峰の女子駅伝レースである第43回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会、クイーンズ駅伝が今年も文化観光交流館をスタート地点として仙台市の弘進ゴムアスリートパークまでの42.195キロを全25チームが参加して開催されます。なお、昨年まで新型コロナウイルス感染症予防の措置に伴って沿道での応援や企業団の応援は制限されておりましたが、今回は応援規制が解除となりましたので、大会が久しぶりに盛り上がるのではないかなと思っています。また、行事予定には記載が間に合いませんでしたけれども、翌日27日月曜日にクイーンズ駅伝の大会参加チームである二トリチームによるふれあい陸上教室が松島第二小学校の6年生を対象に実施することとなっております。

次に、12月5日、今年最後の松島まるごと学の事業があります。松島まるごと学につきましては、児童生徒に対して大変好評な事業でもありますので、今年度の反省点などを生かしながら来年度の事業につなげていきたいと思っています。

以上で生涯学習班の行事報告及び行事予定の説明を終わらせていただきます。

〔金津主査〕 続きまして、町史編さん室からお願いいたします。

〔森田室長〕 町史編さん室の資料は5ページです。

今期間におきましては、大きな行事はありませんでした。

続きまして、行事予定ですが、11月28日に第6回の体験ボランティア育成事業を予定しております。これまでは7名のボランティアさんに協力いただいて縄文土器の整理をしておりましたが、一段落しましたので、今回からは古文書ですとか古い写真なんかを整理するのを手伝ってもらおう予定にしております。

12月8日、無形民俗文化財の研究協議会というのが上野の東京文化財研究所でありまして、今回題名が無形民俗文化なのですが、テーマは有形民俗で、史料の取扱いについて、どこの自治体でも収蔵スペースが足りないという問題を抱えているようで、テーマとしても掲げられておりましたので、こちらに参加する予定にしております。

行事は以上です。

〔金津主査〕 続きまして、中央公民館からお願いいたします。

〔赤間館長〕 中央公民館・文化観光交流館・勤労青少年ホームの行事報告です。資料は6ページになります。

10月28日から11月24日までの事業については、ご覧のとおりとなっております。

続きまして、行事予定ですが、11月25日から12月22日までの間の行事についてもご覧のとおりとなっております。以上です。

〔金津主査〕 それでは、生涯学習班、町史編さん室及び中央公民館等の報告につきまして、ご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

鈴木委員

1つ。まるごと学、大変好調ですばらしいなと思いました。たしか五小と二小は10月にやっていて、一小は11月にやっていますが12月もまた同じことやるんですか、先ほど来年度につなげるとおっしゃっていましたが、対象は一小だけではないでしょうか、どうなんですか。

齋藤班長

一小はクラスが2つありますので、12月は別のクラスで行います。

鈴木委員

人数が多いから。このときに来年度についても検討するのですか。

齋藤班長

これが終わった後に、いろいろ教育委員会で検討します。

鈴木委員

場所はこちらに戻ってからということですね。（「そうです」の声あり）了解です。

佐藤委員

10月29日の文化観光交流まつりに私も参加させていただいたんですが、とても盛況で、すばらしいなと思いました。皆様、そここで楽しんでいる様子で、私自身もとても楽しませていただいて、ステージ発表もとてもすばしかったです。それで、こちらにつきまして、参加者というか、参加された人数とかというのは、例年同じぐらいなのかということと、あともう一つは、参加された方なり、企画された方なりからの感想があればお聞かせ願えればと思います。よろしくお願いたします。

赤間館長

昨年の参加者数については1,500名でございました。今年に関しましては1,800名と多少増えている状況でございます。昨年から駐車場のほうで産業まつりと併せて実施していくということもありまして、相乗効果があったという事業ですので、来年以降も同じような形で実施したいと考えております。

佐藤委員

参加者につきましては、舞台だと20団体ぐらい、展示は25団体ぐらいと、参加団体の数はあまり変わっていないんですけども、2日開催が1日開催となったことで、スムーズに実施できている部分もありますので、来年度以降も同じような形で実施したいと考えております。以上です。

やはりステージ発表も、とてもバラエティに富んでいてすばらしいと思いました。これを企画する、実施するに当たっては、ご苦労も多かったかと思えます。お疲れさまでございます。町民の皆様、とても楽しみにしていいらっしゃるのかなと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願いたします。お疲れさまでございました。

小澤委員

まるごと学で、町の魅力ある仕事の話聞くかと思うんですけども、漁業の方の話も聞くと思いますが、松島湾は浅い海で、温暖化の影響で海水があつたかくなって、お魚とかがどうなっているのかというのを知るには格好の材料だと思うんです。昨日たまたま南三陸のネイチャーセンターの研究員の阿部さんという方に聞いたのですが、沖縄の魚が揚がっていて、今志津川湾にいる魚が本当に激減しているということを知って、温暖化対策とかいろんなところで議論があると思うんですけども、次代を担う子どもたちにその状況を分かりやすく、自分の身近な環境から伝える機会があるといいのではないかなと思いました。今後議論の材料にさせていただきたいと思えます。

(2) 教育長報告

〔金津主査〕 続けさせていただきます。(2) 教育長報告につきまして、内海教育長、お願いいたします。

〔内海教育長〕 私のほうから、この前、県の教育懇話会に鈴木委員と私が参加したときの資料を1つ出しておきました。

こちらを見ていただくと、なかなかしゃくし定規にはいかないんですが、学校の業務だが、必ずしも教師が担

う必要のない業務ということでの調査・統計で、児童生徒の休み時間の対応、校内清掃、部活動となったときに、一般の保護者の人は協力してくれるかなど。どうでしょう、国では簡単に言えますけれども、意外に難しいと悪い、今々始まった話ではなく前から言われているんですけども、こんなに簡単にいかないよということで、資料を出しておきました。

それから、10ページ、ご覧ください。

第2章、本県の現状ということで、子どもたちが少なくなっていて、この後説明しますが、部活動も立ち行かなくなってきました。そういうような県の状況です。

それから、いじめの問題が全国より県が多いです。

それから右側、不登校も全国の出現率より宮城県のほうが多いということになっています。不登校の理由は、全国だと不安だったり無気力だったりする子どもがたくさんいて学校になじめないと。それから、親子関係に問題があったり、それから生活のリズムがおかしくなっていたりすることによってこういう不登校が増加していると。

下に行くとも体力、運動能力の低下ということで、これも宮城県はそこそこ悪いと。右の学力も悪いと。

そうすると、宮城県は三重苦、四重苦になっていると。いじめで1つの苦しみを味わい、不登校で2つ目、体力で3つ目、学力もひどい、4つと。そういうような状況ですので、それを何とか打破しようというのが今県で必死になっているところでございます。

11ページ、ご覧ください。

基本方向ということで、豊かな人間性と社会性の育成ということで、1番。その中に人権教育というのがあるんですけども、これはうちでまさにやっている部分でございまして。

それから、体力の問題ですね。運動習慣とか、それから食育とか。

それから、右側に行くとも学力ですが、個別最適な学びとか、協働的な学びとは書いてありますが、この学びがどのくらいの先生ができるのかなどというのが大きな問題になっていくのではないかなと思います。

あと、右側に目標指数、スタートカリキュラムを作成している市町村小学校の割合があります。これはもう作らないといけないのですが松島はちゃんとあります。あと接続カリキュラムということで、幼稚園から小学校に接続するときのカリキュラム。今一生懸命取り組んでいるところです。

少し細かいですが、こういうことが県の新しい教育基本計画に盛り込まれております。

基本方向の9の中に教員の確保、教員の負担軽減とあるんですけども、例えば産休・育休・病休になってくると、そのフォローをする先生が誰もつかないと。そうすると学級は担任がいなくなる状態になるということで、本来ならばあってはならないことなので、県のほうで頑張ってもらいたいと思っております。

最後、12ページをご覧ください。

少子化ということで、子どもが少なくなっています。部活動の地域移行という形で、今一生懸命うちの松島町教育委員会が取り組んでいるところです。吹奏楽、美術、地域文化も、いずれ地域移行していかないといけないのですが、その際に指導者は誰なのかとなると、これはなかなか難しいという話になってきます。

あと、どういう状況になったかについては、後でまた教育委員会のほうでご案内させていただきますので、よろしく願います。

私のほうからは以上でございまして。

〔金津主査〕ありがとうございました。

それでは、教育長からの報告についてご質問等ございましてでしょうか。

5. 議事

〔金津主査〕それでは、続けさせていただきます。5番議事に移ります。

議事は内海教育長の進行の下、行います。

議案第10号 令和5年度松島町一般会計補正予算（教育委員会関係分）について

〔内海教育長〕では議事に移ります。議案第10号 令和5年度松島町一般会計補正予算（教育委員会関係分）についてを議題とします。

事務局から提案の理由の説明を求めます。

〔千葉次長〕議案第10号 令和5年度松島町一般会計補正予算（教育委員会関係分）について説明します。

このことについて、教育長に対する事務委任規則第2条第1項第3号の規定により、別紙のとおり提出する。令和5年11月24日提出。松島町教育長名でございまして。

〔蜂谷課長〕それでは、補正予算の内容につきまして、こちらの令和5年度松島町一般会計補正予算と記載された

資料で説明させていただきます。

まず、歳入予算のほうから説明させていただきます。

恐れ入りますが、表紙をめくって1ページ、ご覧いただきたいと思います。

予算は、款、項、目、節の順に整理されておりますが、20款寄附金1項寄附金5目幼児教育費寄附金1節の幼児教育費寄附金に300万円を計上しております。こちらにつきましては、10月19日に個人の方より絵本を活用した幼児教育に役立ててほしいということで、300万円の寄附の申出があったことから予算を計上しているものです。

また、個人名につきましては、公表しないでほしいということでご意向があることから、今回は伏せさせていただきます。

続きまして、歳出をご説明申し上げます。2ページをご覧いただきたいと思います。

歳入で申し上げました寄附金を財源とした歳出予算を計上しております。寄附の目的であります絵本を活用した幼児教育に関する科目で歳出予算をそれぞれ計上しております。

まず、5款労働費1項労働諸費1目勤労青少年ホーム費17節備品購入費としまして、図書室のほうで図書などを購入する費用として51万円を計上しております。

そのほか5ページをご覧いただきたいと思います。

10款教育費6項幼稚園費1目幼稚園費17節備品購入費につきましても、幼稚園に係る絵本、さらには絵本を活用した幼児教育の指導書、さらには本棚等の購入費用として101万円を計上しているものです。

そのほかにこれ以外のところで、教育委員会、図書館以外の部分で、今回は資料にちょっとございませんが、町長部局のほうで、保育所費、さらには児童館費のほうにおきましても、それぞれ81万と71万円が計上されておりまして、教育委員会と福祉部局で150万円ずつ寄附を頂いたものに対しては対応をさせていただいているということになっております。

3ページからそれ以外の教育委員会関係で、人件費の部分が計上されておりますが、こちらは総務課のほうが所管になっておりまして、8月7日付けの人事院勧告に伴います給与の改定関係で、職員と会計年度職員さんのほうの人件費部分、不足及び実績見込額を補正しているということになっております。

私のほうからは以上です。

〔内海教育長〕議案の提案理由の説明を終わります。質疑に入ります。質疑ございませんか。

(質疑)

鈴木委員 少しお聞きします。300万円図書に使っている。そして図書の支出に50万支出している。その他は。

蜂谷課長 分けられておりまして、図書室に50万、幼稚園に100万で、150万になっております。それ以外の150万円については保育所のほうで81万円、さらには児童館に70万ほど。

鈴木委員 それはここに書いてありますか。

蜂谷課長 そちらについては教育委員会の所管ではないので、今回の資料からは外させていただいております。

鈴木委員 分かりました。

〔内海教育長〕ほかに質疑ございませんか。よろしいですか。

質疑なしと認めます。質疑を終わります。

それでは、議案第10号について採決をします。本案に賛成の委員は挙手をお願いします。(挙手全員)ありがとうございます。

採決の結果、議案第10号については全員賛成で可決されました。

議事が終わりましたので、進行を事務局にお返しいたします。

〔金津主査〕ありがとうございました。

6. 協議事項

(1) 令和6年度教育方針策定に係る令和5年度事中評価について

〔金津主査〕続きまして6番、協議事項に移ります。

令和6年度教育方針策定に係る令和5年度事中評価について、このことについて、令和6年度の教育方針を策定するために、令和5年度の教育方針の項目について、各幼稚園、小中学校、生涯学習班等の事業の事中評価を行うものであります。別添資料としまして、事中評価の様式等をつけておりますので、ご覧願います。

本日、事中評価の方法について協議させていただいた後に、12月上旬に学校等へ通知し、取りまとめを行います。教育方針について、1月定例会において議案として提出し、審議をいただく予定としております。教育方針に

ついて、ご承認いただいた後に学校へ教育方針を通知し、各学校で教育計画を立てるという流れになります。

様式の中ですが、左側は今年度の教育方針の項目になっておりまして、各項目におきまして、実施状況、実施内容、課題・改善策等を入れて評価を行い、それを基に次年度の教育方針を策定したいと考えております。

また、生涯学習関係についても、同じ様式で事中評価を行っていくとしております。

こちらの様式案について、ご質問等、何かございますでしょうか。

〔内海教育長〕もう少し説明すると、事中評価するために、まず左側の項目から順に右に評価を書いていくというか、所見を書いていくというようなやり方になります。項目が、問1が事業の実施状況、どこまで行っているのか。問2が事業の実施（予定）内容、問3が事業の課題や改善策、問4が項目の必要性について。問5が項目の修正点、文言追加、あるいはもう時代にそぐわないというものを整理する箇所となります。特によろしいですか。

(2) 令和5年12月定例会について

日程案：令和5年12月22日（金）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室

〔金津主査〕では、(2) 令和5年12月定例会について、日程案としまして、12月22日金曜日午前9時30分から、こちら役場3階301会議室で予定しております。こちらの日程でよろしいでしょうか。ありがとうございます。

7. その他

〔金津主査〕続きまして、その他です。

私のほうからご連絡なんですけれども、先日、来年1月22日月曜日にホテル白萩で行われます宮城県市町村教育委員・教育長研修会の実施要項を配布しておりますが、こちらの正式通知が、まだ手元に届いておりません。届き次第ご連絡したいと思いますが、出欠の確認だけ後ほどさせていただきます。

2つ目ですが、仙台管内教育委員会協議会・研修会が来年2月8日木曜日、大衡村役場隣の平林会館で開催される予定でございます。お手元に資料を配布しておりましたので、こちらもご確認いただきまして、あとで出欠確認をさせていただきたいと思います。よろしくお願いたします。

最後に、全体を通しましてご質問等ございますでしょうか。

8. 閉会 午前10時30分

〔金津主査〕それでは、松島町教育委員会令和5年11月定例会を終了いたしますので、鈴木教育長職務代理者より閉会のご挨拶をお願いいたします。

〔鈴木委員〕12月は定例会が22日で終業式と同じなんです。今日の事業報告、計画等々伺って、非常に町の特徴というのが出てきているなというのを本当に感じております。今日は特に、国際交流の話題があり、長崎からわざわざ来られたこと。それから、地場産品使った給食作り。それから、まるごと学は非常に特徴がありますね。先ほど小澤委員からお話あったんですけども、ぜひ来年も期待しています。子どもたちに、歴史、文化の力を身につけさせるところ、極めてすばらしい取組をやっているなど。タウンミーティングとか、今日も話がありました。感じたのは、不登校、いじめが町では少ないと。でも、さっきの教育長報告の中で、県ではいじめとか多い。不登校も多い。学力は低く、体力も問題だと。これ一口に地域性だけではなくて、町はしっかりとやっておられる、この状況というものをしっかりと継続して、来年度ますます成果が形になっていってほしいなと思いました。どうもありがとうございました。

〔金津主査〕以上となります。ありがとうございました。

この会議録の作成者は、次のとおりである。

教育課学校教育班 主査 金津 晶子

上記会議録が正確であることを認め、ここに署名する。

令和5年12月22日

委 員

委 員